



参加した親子と一緒に田植えをする富岡市長

● 6月25日 親子で田植えを体験  
 農業活性化センター「アグリメイト」隣のほ場で、親子稲作体験の田植えが行われ、たくさんの親子が貴重な体験を楽しみました。秋には稲刈りの体験も予定されています。

● 6月17日 キャンドルナイト in くまがや2006  
 電気を消して、ろうそくの灯りのもとでスローな時間を過ごす「キャンドルナイト in くまがや2006」のメインイベントが、中央公園にて行われました。



● 6月20日  
 妻沼高校の交通安全マナーアップキャンペーン

妻沼高校生徒と保護者が街頭に立ち、ドライバーに、地元名産のにんじんを形どった手作りのマスコット「無事キャロット( 帰ろっと )ちゃん」( 写真 )とキャロット・ケーキを配りながら、交通安全を呼びかけました。



配布した手作りマスコット



● 6月24日 ほたる祭り

別府沼公園のホタル沢でほたる祭りが開催され、夏の風物詩であるホタルを鑑賞するため、多くの見物人が訪れました。



● 6月30日 高城神社胎内くぐり  
 高城神社で胎内くぐりが行われ、午後から夜にかけて多くの人出で賑わいました。



● 7月上旬 保育所七夕まつり  
 市内各保育所で七夕まつりが開催され、園児たちは短冊に願い事を書き込みました。



大里第二保育所

● 6月30日  
 水防技術講習会  
 水害時に備え、水防団員の水防活動の技術向上とリーダー育成を目的に、水防工法の技術講習会が開催されました。



土のう作り

● 6月22日  
 青年海外協力隊員が表敬訪問  
 塚田光子隊員が、野菜栽培指導のため派遣国のフィジーへ出発するにあたり、表敬訪問しました。



左から塚田さん、石川助役

● 6月30日 世界ベテラン卓球選手権プレーメン大会  
 65～69歳女子ダブルス優勝廣井恵子氏市長表敬  
 5月15日～20日にドイツ・プレーメンで行われた標記大会で見事優勝した廣井恵子さんが、優勝報告のために富岡市長を表敬訪問しました。



左から廣井さん、富岡市長、神沼熊谷市卓球連盟会長

くまがや  
見る  
聞く  
歩く  
東西南北

あついぞ! 熊谷「雪くま」案内マップ



かき氷「雪くま」を食べるに熊谷を歩き回る!



「この夏の新しい熊谷の名産「雪くま」。熊谷でなぜ今、「雪くま」なのか。知ったらあなたも雪くまを食べたくなりますよ!」

「雪くま」誕生

「松阪」牛、「越前」ガニ、「愛媛」みかん…。ご当地物はおいしく、そして地元の人々にとっては大きな誇りになっています。

熊谷にもそんな、皆さんに喜んでもらえるご当地物を作ることができないか。市役所ではプロジェクトチームを立ち上げ、若手職員を中心に研究を進めてきました。

そんな中、「日本一あつい街・熊谷」ならではのご当地物として考え出されたのが、熊谷名産「雪くま」です。



「雪くま」試作中の様子

「雪くま」ってなんだろっ?

「日本一あつい街・熊谷」だからこそ食べることでできるかき氷、「雪くま」。「雪くま」には、「熊谷ならでは」の、こんな条件があります。

「雪くま」3つの条件

- 1 熊谷のおいしい水を使った氷を使っていること
- 2 氷の削り方に気を遣い、雪のようにふんわりした食感であること
- 3 オリジナルのシロップや食材を使っていること

この3つをクリアしているから、「雪くま」は本当においしいのです。

市内では、このような「雪くま」の理念に賛同していただいた12のお店が、それぞれ個性豊かなオリジナルの「雪くま」を開発し、皆さんに提供しています。

食べ歩きスタンプラリー

全店制覇の先着10名に非売品「あついぞ! 熊谷Tシャツ」



早速、新規参入店も登場し、この夏「雪くま」から目が離せません。

雪くま版「をプレゼントします。詳しくは、各店店頭チラシをご覧ください。」

この青いのぼり旗とのれんが「雪くま」取扱店の目印

**新**  
桜のまち熊谷かき氷  
創業大正12年大判焼の餡と「さくらソフトアイス」のコラボレーション。  
八木橋地階 **COLLABO**  
TEL 048-521-7733

**8**  
ハチミツかき氷  
滑らかなハチミツとバニラソフト、それに檸檬一葉。  
デザートクラブ **フレンズ**  
TEL 048-523-1111(代)

**7**  
雪くま「ひらまつ」  
「くまがや」「ひらまつらしさ」を出した、おいしい雪くま「ひらまつ」。  
手打ちうどん **ひらまつ**  
TEL 0493-39-5353

**6**  
雪桜  
自家製の風味豊かな「桜のシロップ」をかけてお召し上がりください。  
**じげん**  
TEL 048-526-1719

**5**  
ブルーベリーミルク  
江南産朝採りのブルーベリーを使った手作りシロップ。練乳をかけてどうぞ。  
**小山食堂**  
TEL 048-521-4160

**12**  
時間貸イベント&キッチンスペース。自由にオリジナルかき氷が作れます。  
**アート&キッチン**  
申込先 アルス画房 TEL048-521-2112

**11**  
かふえ氷  
本格的にいれた紅茶を氷結し、そこから削り出したかき氷です。  
**relish(レリッシュ)**  
TEL 048-525-3033

**10**  
あわ雪・キャロット  
地元産のにんじんシロップは、お子さまからも人気。  
道の駅めぬま(有)**メロード**  
TEL 048-567-1187

**9**  
フレッシュトマトのフラッペ  
市内妻沼産の真っ赤なトマトを使用。  
スカイレストラン **マーガレット**  
TEL 048-523-1111(代)

**4**  
こだわりの水出しコーヒーシロップ雪くま  
香り豊かな自家焙煎コーヒー豆を使った特製シロップ。  
**珈水亭 AZ5階店**  
TEL 048-525-1874

**3**  
ヒマラヤ  
マンゴー、ライチ風味杏仁豆腐などアジアテイスト満載。  
カフェレストラン **喜多坊**  
TEL 048-527-6570

**2**  
いちごミルク  
妻沼聖天様ご参拝の折に、ぜひご賞味下さい。  
**騎崎屋**  
TEL 048-588-1665

**1**  
かき氷「ミルク」  
丹念に作った自家製蜜をいっぱいかけたかき氷。  
**いわ瀬**  
TEL 048-522-4868



# 夢追い人 情熱世代

多くの人の役に立ちたいと願いながら

須藤桂子さん  
(玉作)

### 人の役に立つ為に

「地域の為に何かお手伝いができれば」という思いから民生児童委員を引き受けてから8年目になりました。この活動を通して感じるのは、子どもたちは未来を担う大事な宝だということです。また高齢者の皆さんの言葉には人生の深みを感じることができません。

子どもたちの健全育成や高齢者の方々の見守り運動を地域の方々と連携し、進めていきながら心に響かせてくれる声に自分自身を振り返って、こんな私も地域の為に生きたいと願う日々です。

出会う人一人ひとりに勉強させていただき、出会う人全てが私の大切な先生だと思っているんです。日々の生活の中で「多くの人の為に生きる」という心情で、これからも歩んでいきたいと考えています。

自分自身の成長の為に  
沖縄舞踊愛好会には発足



沖縄舞踊を踊る須藤さん(写真中央)



当初から入会し、ちょうど10年になり、これまで縁がなかった文化的な活動にもふれあうことができました。本当に新鮮な発見でした。当初、旧大里町と沖縄との交流があったことから会員も多く、200人の方と共に活動してきました。

また、農産物加工組合(おおさと工房)の会員として、毎日おまんじゅうを作っています。幼い頃に食べたなつかしい味を若い人たちに伝えたいという思いから会員になりました。「今日もお客さまに喜んでもらえるように」と一つ一つ願いを込めながら作っている毎日です。

地場産の農産物から加工品を作ることに、私たち会員は皆、夢と誇りをもってします。

どれも私を成長させてくれる大切なものです。これからも地域の人たちの為に、そして自分自身の為に頑張っていきたいと思えます。

今月の料理人は中奈良の  
梅宮久枝さん

## 地場産農産物で Oh!フレッシュ クッキング

### あついぞ!熊谷 暑い夏にぜひどうぞ 冷や汁

材料(4人分)

- ごま.....カップ 1/2杯 ネギ..... 2本
- 味噌.....120g ミョウガ..... 3個
- 青ジソ..... 4枚 麵つゆ.....40cc
- キュウリ..... 2本 だし汁..... 320cc

作り方

- ①だし汁を作って冷ましておく。
- ②ごまを焦がさないように炒り、すり鉢で粘りが出るまですり、味噌を加えながらすり混ぜる。
- ③青ジソ・ミョウガ・ネギをみじん切りにする。
- ④キュウリは薄く輪切りにする。
- ⑤②に③を入れてすり混ぜ、さらに④を加えて軽く混ぜる。

⑥⑤に麵つゆ・だし汁・氷を加えよくなじませ、最後に薬味のネギを添えてできあがり(うどん・ご飯どちらでもおいしく頂けます)。



農業振興課 ☎内線442

### 一言アドバース

パリッとしたキュウリの歯ごたえと香味野菜が食欲を増進させる一品です。青のりを加えるとごまのカルシウムも吸収率アップ。簡単に用意できる冷奴やゆで卵とともに召しあがれ。

健康づくり課  
☎528-0601

人口と世帯 ●平成18年7月1日現在(対前月比)

■人口 194,444人(-575) 男 97,493人(-573) 女 96,951人(-2) ■世帯 74,762世帯(-527)

「市報くまがや」は、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧になれます。(URL) <http://www.city.kumagaya.lg.jp/> 「市報くまがや」は毎月1日(原則)に発行します。



古紙配合率100%再生紙を使用しています。

環境にやさしい大豆油インキ